



# 岡田

学校教育目標

10年間を見通した確かな学力と  
豊かな人間性の育成

目指す子ども

ふるさ加佐を愛し 夢 未来に向かって歩み続ける子ども  
~笑顔で いきき 自分から~

平成30年8月29日

舞鶴市立岡田小学校  
学校だより No.6

<http://okada-es.maizuru.ed.jp>

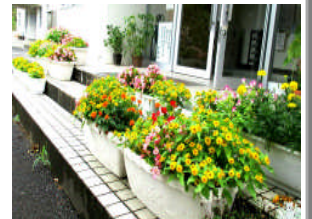
## 充実した2学期に

「暑かった…」異常気象の影響か、今年の夏は例年にも増して「暑い」日が続きました。連日の猛暑（酷暑）によって様々な行事に影響が出ました。暑さによる健康被害を懸念して、「がんばり勉強」や「がんばり水泳」を中止するなど、考えてもみませんでした。今年も舞鶴市内の全小学校で中止。PTAの地域プールも中止となり



ました。さらに、学期末の「西日本豪雨」に引き続き、7月には台風12号、8月には台風20号の接近により学校が避難所になるなど2度も災害に備えましたが、今回は加佐地域に大きな被害がなく安心しました。

夏休みの間は、教室も廊下も静まり返りとても寂しいです。インコのピーちゃんのかわいいさえずりと3年生の亀がごそごそ動き回る音がやけに大きく廊下に響いていました。玄関前の花やゴーヤのカーテン（4年生が毎日水やり）は、太陽の光をいっぱい浴びて元気に育っています。



夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。登校時に「おはようございます。」という子どもの元気な声が聞こえると、学校が一気に明るくなったように感じます。子どもたちにとって有意義な夏休みになったのでしょうか。地域で過ごす時間が多くなり、家庭や地域のお手伝い、お盆の行事、ラジオ体操など様々な経験を通して、長期休業ならではの体験が得られたのではないかと思います。大きな事故もなく元気に2学期を迎えられましたのも保護者・地域の方々子どもたちの生活を見守ってくださったお陰と感謝申し上げます。夏休みに得た感動や喜び、学びを交流し、弾みをつけて2学期のスタートを切ってほしいと思います。

甲子園では第100回全国高校野球選手権記念大会が開催され、高校生の白熱したプレーに感動しました。野球だけでなく、様々なスポーツの学生選手一人一人にとっても「夏」は節目の季節です。この夏に引退をする3年生と後を引き継ぐ後輩たち。引退する多くの選手からは、自分のまわりの人々に対する感謝の言葉が聞かれます。多くの支えや励ましがあつたからこそ、毎日ヘトヘトになりながらがんばりました。最後の最後まで全力を出し切ることができました。そして決して一人では成し得ない経験の重みを肌で感じつつユニホームを脱ぐのでしょうか。その姿を後輩たちが引き継いで、次へ繋いでいきます。勝負の世界ですから必ず勝者がいます。でも、その後ろには幾千倍もの敗者おり、その一人一人に熱い情熱があり、かけがえのない経験があり、そして感謝の気持ちがあるはず。この夏に節目を迎えた選手に心から賞賛の拍手を送りたいと思います。

本校の子どもたちも、高校野球などの様子を見て、様々なことを思い、全力で取り組むことの素晴らしさを感じたのではないのでしょうか。充実した2学期にするために、学校では子どもたちが学習や運動に思う存分に取り組むことができる環境をつくっていきます。そして、一人一人が集団の一員としての自覚を持ち、日頃の練習を大切に継続して取り組むことができるよう学習活動の一層の充実を図っていきます。

2学期には、夏休み作品展、敬老会での発表、運動会、校内マラソン大会等たくさんの行事を予定しています。その一つ一つを主体的・能動的に取り組みながら、子どもたちが自らのよさをしっかりと発揮し、自分を精一杯伸ばす機会となるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。保護者・地域の皆様の一層のご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。



### 小中一貫で子どもを育てる・⑤ 夏の教員研修会

スクールカウンセラーの講演をもとに研修しました。小中が一致した指導観で子どもの育ちを大切に授業づくりを目指します。ご理解ご協力をお願いいたします。

夏休み中には、加佐中学校・由良川小学校・本校の全教員が集まり、「児童・生徒理解と支援」についてス



校長 波多野 暢 教職員一同

【小中合同研修会】

